

# シラバス

授 業 科 目	コミュニティファーマシー		
(英 文 名)	Community Pharmacy		
担 当 教 員	片山博和 他		
単 位 数 (期別)	△1(後)	対 象 学 生	4P

## ■授業のねらい・概要■

医薬品分業の進展と共に益々コミュニティファーマシー（地域薬局）の重要性が高まっています。本講義では、コミュニティファーマシーのあり方と業務を理解するために、薬局の役割や業務内容、医薬分業の意義、セルフメディケーションなどに関する基本的知識とそれらを活用するための基本的態度を習得することを目指しています。

## ■授業(学習)の到達目標■

<地域薬局の役割>

- 1) 地域薬局の役割を列挙できる。
- 2) 在宅医療および居宅介護における薬局と薬剤師の役割を説明できる。
- 3) 学校薬剤師の役割を説明できる。

<医薬分業>

- 1) 医薬分業の仕組みと意義を説明できる。
- 2) かかりつけ薬局・薬剤師の意義を説明できる。

<薬局の業務運営>

- 1) 保険薬剤師療養担当規則および保険医療養担当規則を概説できる。
- 2) 調剤報酬および調剤報酬明細書（レセプト）について説明できる。

<OTC薬・セルフメディケーション>

- 1) 主な一般用医薬品（OTC医薬品）を列挙し、使用目的を説明できる。
- 2) 漢方薬、生活改善薬、サプリメント、保健機能食品について概説できる。

## ■回数ごとの授業内容■

- 1 薬局のめざすもの、薬剤師綱領（片山）
- 2 医薬分業（片山）
- 3 薬局の業務運営（村上）
- 4 在宅医療、居宅介護と薬剤師（村上）
- 5 調剤報酬（片山）
- 6 OTC薬・セルフメディケーション（1）（主なOTC）（古野）
- 7 OTC薬・セルフメディケーション（2）（サプリメントなど）（古野）
- 8 定期試験

## ■成績評価の方法・基準■

試験による。

## ■使用テキスト■

検討中。

## ■参 考 書■

該当なし。

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時。
----------------------------	-----